

## おわりに

2019年12月に中国湖北省武漢市で発生した新型コロナウイルス感染症（COVID-19）は中国だけではなく世界各地へと広がりました。本邦も例外ではなく、COVID-19による患者数は増加の一途を辿っています。この度上梓となった本書は2020年2月末日までの報告の暫定のまとめです。各章で述べましたように、本書は現時点で入手可能な科学的事実のみを記載しました。新規の感染症が本邦のみならず世界中で広がった際には、当然ながら人間は大変な不安を感じるものです。それは持病を持つ方や高齢の方、小さなお子さんをもつ親御さんのみならず、すべての人が同じ思いとなります。しかしながら、いたずらに怯えるのではなく、科学的事実を医療従事者のみならず多くの皆様に広くわかりやすく解説することは、私たち医療の最前線で働いている者の責務であると思います。科学的事実や今わかっていることはどういうことなのかをきちんと整理し情報発信することは、新たな病気に立ち向かっていくために必要であると私たちは考えました。

もちろん、本書が上梓された後に、治療薬やワクチンなどが開発されCOVID-19の対策・対応が変わる可能性は十分に考えられます。さらには、現時点でCOVID-19が季節性インフルエンザウイルス感染症のように毎年流行するののかということや、SARS-CoV-2が再感染するののかも不明であります。そして

私たち医師は、COVID-19 に対応することはもちろん必要ですが、COVID-19 以外の患者さん、例えば呼吸器内科であれば肺癌、気管支喘息、COPD、間質性肺炎などの病気を持つ患者さんにもこれまでと同じ医療を提供していかなければなりません。COVID-19 の対応によって、他の病気を持つ患者さんが不利益を被ることは避けなければなりません。また、今後も新規感染症が発生する可能性も十二分に考えられ、注意が必要であります。

本書は構想から着想、出版までの時間が非常に短く、お読み頂いた方々に十分な情報提供ができたかは心配ではあります。しかしながら、医療の現場で実際に患者さんを診療しながらどのように COVID-19 に対応していくのが良いのか、本邦の医療従事者は現場で日々同じ思いで診療しているものと思います。そのような方々に少しでも本書がお役に立てたのなら幸いです。

2020 年 3 月

出雲 雄大

※本書の内容はいずれも 2020 年 2 月末時点のものです。適宜、最新情報をご確認ください。